

平成 26 年度 事業シート

第5次廿日市市総合計画（後期基本計画）

経営理念 3 魅力ある資源を上手につなぎ、市民満足度を高めるはつかいち
 経営目標 2 ムダ・ムリ・ムラをなくし、みんなが元気な市役所に ～行政経営の推進～
 重点的取組 2 効率的、効果的な行政組織をつくる

担当課名		分権施策部 行政経営改革推進室
予算科目	会計	01 一般会計
	款	02 総務費
	項	01 総務管理費
目	目	06 企画費

事業名	公共施設マネジメント事業	事業開始年度	平成 21 年度
	公共施設のマネジメント	根拠法令 条例 個別計画等	公共施設マネジメント基本方針（H25.6）

1 事業の目的、意図

目的	【対象】誰の（何の）ために	【目指す姿・意図】（いつまでに、どういう状態に）
	公共サービスを必要としている市民	公共施設管理システムや公共施設白書等で公共施設の管理運営情報を共有化し、公共サービスや公共施設の基本的な考え方を示した「公共施設マネジメント基本方針」と各公共施設の更新等のあり方（方向性）を示した計画に基づき、人口構造と財政状況の変化に対応した持続可能な公共サービスを提供する。

2 事業の実施主体・関係団体・役割

実施主体	関係団体（パートナー）	事業実施に係る市役所（職員）の役割
市	・各部署 ・市民	公共施設のあり方について、市民アンケート結果や担当部局の施設評価を踏まえ、将来を見据えた公共施設の更新の考え方やあり方を示す計画を策定する。

3 平成26年度 決算（活動実績・コスト情報・目標到達度）

実施した事業の内容（活動実績）	公共施設のあり方に対する意識を高めるため、公共施設マネジメントに関するシンポジウムを開催した。							
	また、市民意識調査や各施設所管課による施設評価などを基に、10年を計画期間とした公共施設の更新の考え方やあり方を示す「廿日市市公共施設再編計画（第1期）」（案）を策定した。							
	◎「公共施設を市民と共に考えるシンポジウム」							
	目的： 市民、議会、市職員が課題を共有し、公共施設マネジメントの推進に対する機運の醸成を図る。							
	日時： 平成26年10月18日（土）							
	場所： はつかいち文化ホールさくらびあ小ホール							
	参加状況： 約180人（市民、職員、他自治体職員等）							
	内容： 基調講演、先進自治体の取組み事例発表、パネルディスカッション							
	◎ 計画の策定							
	今後10年間を計画期間とした公共施設の更新の考え方やあり方を示す「廿日市市公共施設再編計画（第1期）」（案）を策定した。							
コスト情報（円）	【歳入】							
	自治総合センターシンポジウム助成事業助成金 700 千円							
	【歳出】							
	シンポジウム関係				その他			
	手話・要約筆記謝礼 24,000 円				全国自治体等FM会議旅費 59,620 円			
	実施支援業務委託 579,960 円				その他旅費 95,000 円			
	ポスター、チラシ印刷 127,980 円				計画策定支援業務委託 358,560 円			
	タイトルバック等 29,571 円				消耗品等 10,000 円			
	到達目標							